

# 赤潮情報第71号

(八代海：カレニア ミキモトイ、シャットネラ属、コクロディニウム警報 続報)

熊本県水産研究センター 浅海干潟研究部  
TEL0964-56-2613 FAX56-4533

## 八代海でシャットネラ属及びカレニア ミキモトイが減少傾向です。

本日、熊本県及び漁業者グループが八代海を調査したところ、シャットネラ属が楠浦地先で**最大3細胞**、カレニア ミキモトイが芦北地先で**33細胞確認**され、ともに減少傾向です。

今後の海況によっては再び増殖するおそれがあるため、引き続き警戒してください。

なお、コクロディニウムは確認されませんでした。

カレニア ミキモトイやシャットネラ属は有害で、魚類や貝類などをへい死させる恐れがあります。周辺海域で養殖・蓄養されている場合は、海の色の変化や養殖魚等の状態に注意のうえ、必要に応じて餌止め等の対策を行ってください。

※数字は左から順にカレニア ミキモトイの水深0m、2m、5m、10m層の海水1mL当たりの細胞数です。  
( )の数字はシャットネラ属。[ ]の数字はコクロディニウム。【採水時刻】

(参考) ▲印  
有明海調査結果

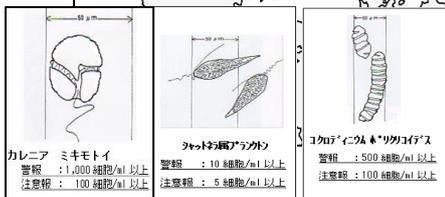
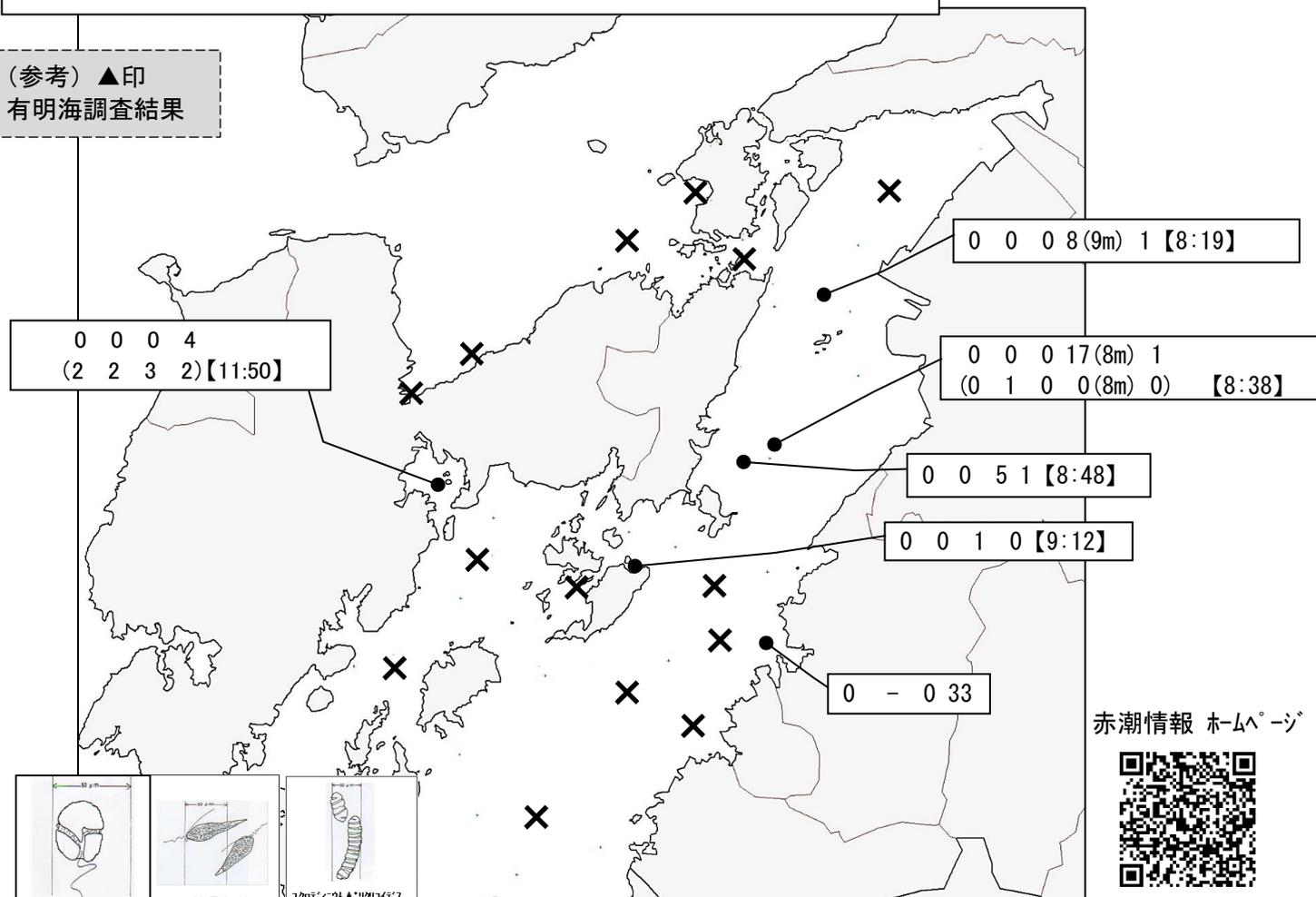


図 赤潮発生海域

赤潮情報 ホームページ



赤潮ネット



※×印 : 全ての採水層でカレニア ミキモトイ、シャットネラ属、コクロディニウムが0細胞調査結果については、赤潮情報 ホームページや赤潮ネットでも確認できますので、ご利用ください(ホームページの更新に時間を要する場合があります)。

赤潮情報 ホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/95/1794.html>

赤潮ネット [https://akashiwo.jp/public/kaikuInit.php?qkaiku\\_id=1&sid=1](https://akashiwo.jp/public/kaikuInit.php?qkaiku_id=1&sid=1)